



布津小学校第一分校



布津小学校第二分校



西有家小学校



龍石小学校



慈恩寺小学校



見岳小学校



長野小学校

【特集】 西有家地区・布津地区の小学校

「ありがとう」の
気持ちを未来へつなぐ

「大好きな小学校、ありがとう」

平成27年度の小学校統合により、西有家小学校、龍石小学校、慈恩寺小学校、見岳小学校、長野小学校が統合し、さらに布津小学校第一分校および第二分校が本校に併合されることを受け、各小学校において閉校式が行われ、これまで地域と共に刻んできた歴史に幕を閉じました。

「南島原の宝物を世界の宝物に」

～後世へとつなぐ～



世界遺産登録に向けて、 原城マラソン大会に集結！

2月28日に開催した原城マラソン大会において、世界遺産候補「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の関係市町など県内のゆるキャラが一堂に集結し、世界遺産登録に向けて一致団結するため「原城ぎやらソン大会」を実施しました。

また、会場では、天草市と南島原市世界遺産市民協働会議（以下、市民協働会議）が世界遺産登録推進活動の一環で連携して世界遺産グッズを配布するなどPR活動を実施しました。



引き続き、世界遺産登録をめざす！

今夏の世界遺産登録を目指していた「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の推薦取り下げを受け、市民協働会議を緊急に開催しました。

石川嘉則会長は「世界遺産登録は先延ばしとなったが、災い転じて福となす」と引き続き登録に向けて取り組んでいくことを会員の皆さんと確認しました。

また、世界遺産登録に向け市民全体で気運を盛り上げていこうと、市民協働会議は市内の小中学校（全31校）に「目指そう世界遺産登録」と掲げた看板を贈呈することとし、贈呈式を2月18日に深江小学校で開催しました。

こい何か知っちょる？

南島原の考古学



日野江城跡から出土した軒丸瓦

「軒丸瓦」～日野江城跡(北有馬町)～

軒丸瓦とは、建物の軒先などで使われる丸瓦のことです。写真は、日野江城跡から出土した軒丸瓦の瓦当と呼ばれる正面部分で、縁取りされた正円の中に巴文と珠文の美しい文様が型押しされています。中世末～近世初頭のものと考えられます。軒丸瓦は、軒平瓦と呼ばれる平たい瓦と組み合わせて使われていました。

屋根を瓦で葺くためには何千、何万という瓦が必要であり、それをつくる専門の工人も必要でした。まだまだ庶民の住まいには瓦など手の及ばなかった時代、ずらりと瓦で葺かれた日野江城の建物群はさぞかし荘厳で立派なたたずまいだったことでしょう。

小企画
4月1日(金)～5月30日(月) ※休館日：毎週火曜日
午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
深江埋蔵文化財・噴火災害資料館
一般…200円、高校生…150円、中学生以下…無料 *団体割引あり
※企画展は入館料のみでご覧いただけます。
図文化財課 ☎050(3381)5083